

# ひまわりっ子



学校便り 6月号  
大崎町立菱田小学校  
令和6年6月15日

## 人権について考える～きっかけを大切に～

校長 平山 淳郎

6月3日(月)から8日(土)までの5日間は、校内人権週間となっています。6月、11月、2月の年3回、人権について意識的に考える強調期間を設定し、子どもたちの人権意識や人権感覚を高めていくきっかけづくりとしています。具体的な活動としては、①朝の会・帰りの会、授業における教師の講話②学活や総合での学級内での仲間づくり③学校だよりや学級通信での啓発④掲示物や校内放送での雰囲気づくり⑤ひまわり集会における縦割りでの仲間づくり⑥取組の検証などになります。

では、改めて、「人権とはどんなものか」について考えてみたいと思います。鹿児島県教育委員会作成の「笑顔でつなぐ明日への架け橋」によると「人々が生存(命)と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」「人々が生まれながらに持っている必要不可欠な様々な権利」と記述されています。みんなが持っている大切なものであることはわかりますが、なんとなく抽象的で漠然としています。そこで、少し視点を変えて「どうすれば人権を守ることになるのか」ということについて考えてみたいと思います。人権は、前述した通り、「命と自由が守られ幸せになるための権利」ですが、みんなが自分勝手な行動をしたらどうなるでしょう。一人一人がしたいことを通そうとすると当然お互いの権利がぶつかって、衝突や争いが起きてしまいます。そうなってしまうとおのずと「公平に少しずつがまんする」「ゆずり合う」「調整する」といったルールづくりやお互いに相手の立場を考え、思いやりの気持ちをもって接することなどが必要となってきます。つまり、子供たちが身近にできる人権を守るとは、人権作文、人権ポスター、人権標語などに表現する内容をイメージすればわかりやすいと思います。「みんなと仲良くする」「協力する・助け合う・認め合う」「困っている人に気付く」「ルールを守る」などになってくるのだと思います。



鹿児島県では、6月16日(日)からの1週間を「ハンセン病問題を正しく理解する週間」としていますが、ハンセン病問題のほかにも、女性の人権、高齢者の人権、子どもの人権、インターネット等による人権侵害など身の回りには、たくさんの人権課題が存在しています。これらの人権に関する課題については、「関心をもつこと」「正しく知ること」「人ごとと思わずに身近なこととして考えること」などがとても重要だと言われています。

私の場合、16年前に長女の社会科の自由研究の取材で、星塚敬愛園の上野正子さん(ハンセン病問題の語り部として県内・県外各地の学校や施設などで講演活動、映画「あん」で樹木希林演じる主人公のモデル)に直接お会いしてお話を聞かせていただいたことが、人権課題が大きく身近なものになるきっかけでした。身近な人権に関心を持ち、できることを考えたり、実行したりできる菱田小の子どもたちを育てるために、全教育活動を通じて人権教育を工夫していければと考えています。





## 津波引き渡し訓練

6月8日（土）に、津波を想定した避難訓練を行いました。今回は、初めてジャパンアスリートトレーニングセンター大隅（アストレ）に避難し、その後、保護者へ引き渡す訓練を行いました。子どもたちは、校内に緊急放送が流れた後、先生方の指示をよく聞いて「おかしも」のルールを守りながらアストレ避難することができました。屋上まで避難し、避難指導を行った後、1階玄関で保護者へ引き渡しました。

今回、自動車の入口や出口を指定し、一方通行で行った結果、スムーズに行うことができました。御協力ありがとうございました。また、今回の課題を明らかにして次回は、より効率的に引き渡しができるようにしたいと思います。

次回の地震・津波を想定した2回目の訓練は、10月12日（土）を予定しています。次回は、中沖小学校へ避難する予定です。いつ地震・津波が発生するかわかりません。子どもたちの安全を最優先に考えた訓練を今後も続けていきます。

## 租税教室

5月17日（金）に租税教室がありました。大崎町役場の税務課〇〇さんが講師として来校し、5・6年生の子どもたちに税金に関する授業を行いました。子どもたちは、税金の種類や役割、必要性等を学習しました。一番反応がよかったのは、1億円のレプリカ見せてもらった時でした。一人一人1億円を持って、その重さを感じながら、国民の3大義務の一つである納税について識見を深めることができました。



## カブトムシの幼虫

5月上旬、愛生会よりカブトムシの幼虫をいただきました。150周年記念ということで15匹の幼虫をいただきました。愛生会では、毎年、カブトムシ相撲大会を開催しています。今年は7月21日（日）8:00から大崎町総合体育館で開催されます。子どもたちの中には、カブトムシ相撲に参加したいと思っている児童もいると思います。無事、カブトムシの成虫になったら150周年記念行事としてカブトムシ相撲大会に出場したいと思います。何匹成虫になるか楽しみです。



## 学級園・学校園が充実しています。

毎年、5月中旬には、ななくさ農園企業のお力添えで、学校園を耕してもらっています。今年も、ななくさ農園の吉岡慎司さん（PTA副会長、子ども会会長）にトラクターで学校園を耕してもらいました。吉岡さんは、学校園に植える芋の苗を準備してくださったり、学級園で植える夏野菜の植え方や私たちの知らない道具や材料をわかりやすく教えてくださったりしました。そのおかげで、子どもたちは、喜んで植えた芋や夏野菜の草を取ったり、毎朝、学級園や学校園に行って水をかけたりして大事に育てようとするたんぽぽ・わかば学級や1・2年生の子どもたちの姿が見られます。このように、保護者や地域の方々の支援が本校には、随所に見られます。これからも開かれた学校として活動したいと思っています。



## 《7月の行事予定》

7月	2日(火)	B校時
	3日(水)	委員会活動
	4日(木)	B校時 水泳授業参観 学級PTA
	8日(月)	C校時
	9日(火)	B校時
	10日(水)	代表・児童保健委員会
	13日(土)	土曜授業日
	14日(日)	県民の日
	15日(月)	海の日
	16日(火)	B校時
	17日(水)	B校時
	18日(木)	B校時
	19日(金)	終業式 大掃除
	21日(日)	水難事故防止運動強調期間
	22日(月)	教育相談機関（～26日）
	28日(日)	PTA歩こう会（予定）

